BSM-830SLT-C2 BSM-1030SLT-C2 BSM-1230SLT-C2

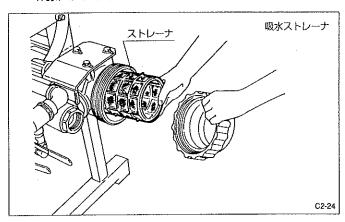
9 運転する前に

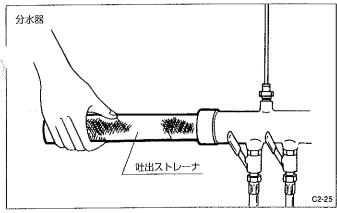
(1)各部の点検

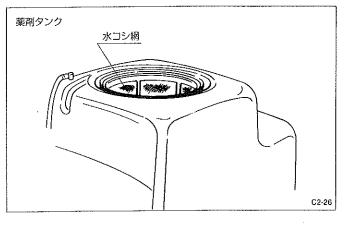
①各部締付け部(ボルト、ナット、ピン、ホース、 接続部等)のゆるみを点検します。

重要 ●特に吸水ホースの接続部より空気を吸い込むと、吸水しなかったり、ボンブが異常音を発生したりして破損します。

- ②配管ホースにつまりや破損及びよじれ等がない か点検します。
- ③吸水ストレーナ内のストレーナ、分水器内のストレーナ、薬剤タンク水入口の水コシ網を点検 清掃します。



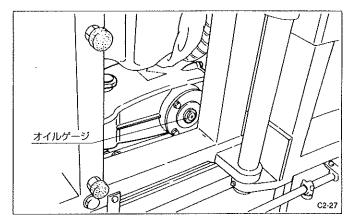




(2)各部への給油

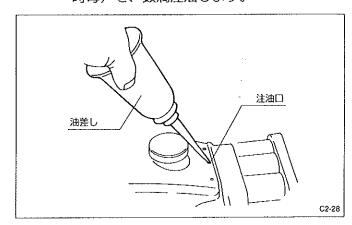
①動力噴霧機

(イ)クランクケースに、オイルゲージの赤点ま でオイルが入っているか、又、汚れていな いか確かめます。



使用オイル モビール油 SAE#30 容量1.15 ℓ 標準オイル交換時間:初 回… 50時間目 2回目以降…100時間毎

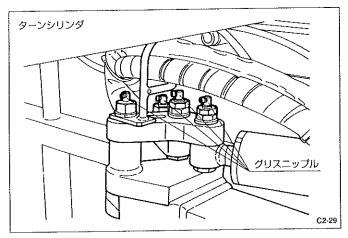
(ロ)クランクケースのシリンダ取付け部にある 3個の注油口に油差しでモビール油(始業 時毎)を、数滴注油します。

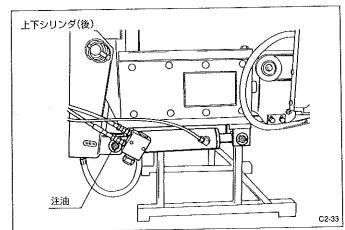


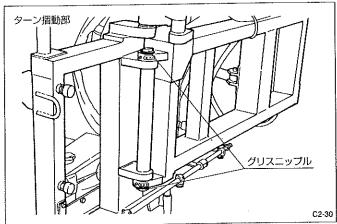
重要 ●運転前には毎回必ず行ってください。

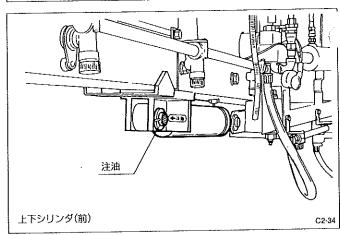
②グリスニップル個所のユニバーサルジョイント (両側2ヶ所)、ブーム各リンク部 (ターンブーム6ヶ所)、開閉シリンダ (2ヶ所)、上下シリンダ (2ヶ所)、薬剤タンク撹拌機用等へ、グリスアップします。

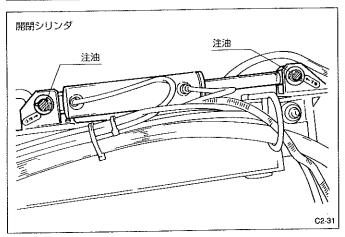
グリス 20時間毎 適量

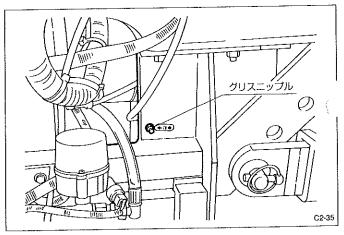


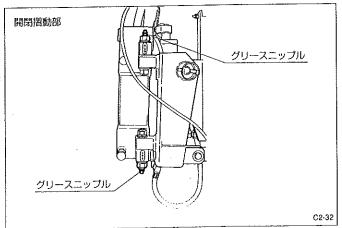


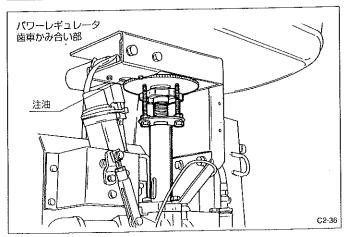




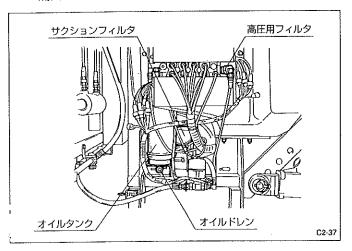








③油圧オイルの油量を点検し、不足している時は



使用オイル タービン油 #90(ISO.VG32)

容量4ℓ

標準オイル交換時間:初

補充します。

回…50時間

2回目以降…2年毎

④油圧用オイルフィルタの交換は、定期的に行う ようにしてください。

高圧フィルタ

P/No.172999

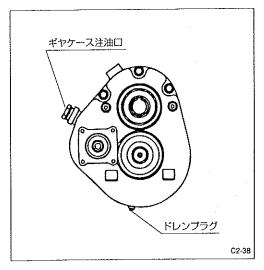
フィルタ交換時期……2年毎

カートリッジフィルタ HC1-G(150W)

P/No.172845

カートリッジ交換時期…200時間

⑤ギヤケース外部へ油がモレていないか確認します。 オイル交換は初回50時間目、2回目以降は 600時間毎に行ってください。



使用オイル ギヤオイル SAE90 容量1.2ℓ

- 重要 ●上記の油類の種類、交換時期は厳守し てください。機械の寿命が短くなるこ とがあります。
 - ●油量はゲージでチェックし、補充する 場合は上のレベルに合わせるようにし てください。油量は多過ぎても少な過 きても機械に悪影響があります。
 - ●カートリッジフィルタは、性能を維持 するために200時間での交換をお奨 め致します。なお、ブームの動きが遅 くなったり、油圧機器類からの異音、 振動などが生じた場合は、目つまりし ている事があります。その時は都度交 換するようにしてください。

⑥ブーム調整及び給油

ブーム伸縮用ワイヤが伸びた場合、チェーンの 張りを調整してください。

ブームをいっぱいに伸ばした状態で、ターンバ ックルを回し調整します。

(たるんだ状態で使用すると、ワイヤがはずれ る危険があります。)

(この状態は、ブームを伸ばしていきストッパ に当たった時、ブーム本体にチェーンが接触し ない程度です。)

重要 ●ブーム伸縮用チェーン、ワイヤには年 1回錆防止のため、全面にグリスを塗 布してください。

ブーム調節及び給油の際は、最寄りの取扱店へ、 ご相談ください。

